

【平成30年度くるみん・えるぼし認定企業を対象とした認定制度に関するアンケート結果】

●アンケート実施期間

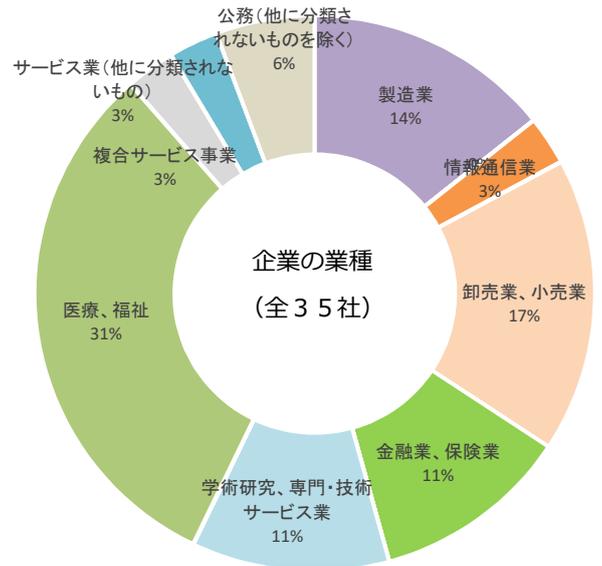
平成31年1月7日（月）～平成31年1月18日（金）

●アンケート回収結果（※対象は、茨城県内の

「くるみん」「プラチナくるみん」「えるぼし」

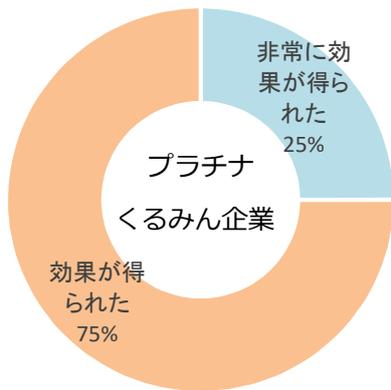
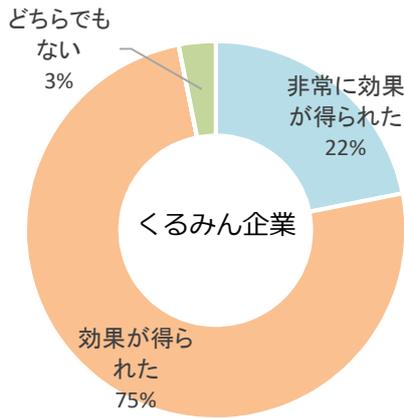
認定企業38社

対象（社）	回答（社）	回答率
38社	35社	92.1%

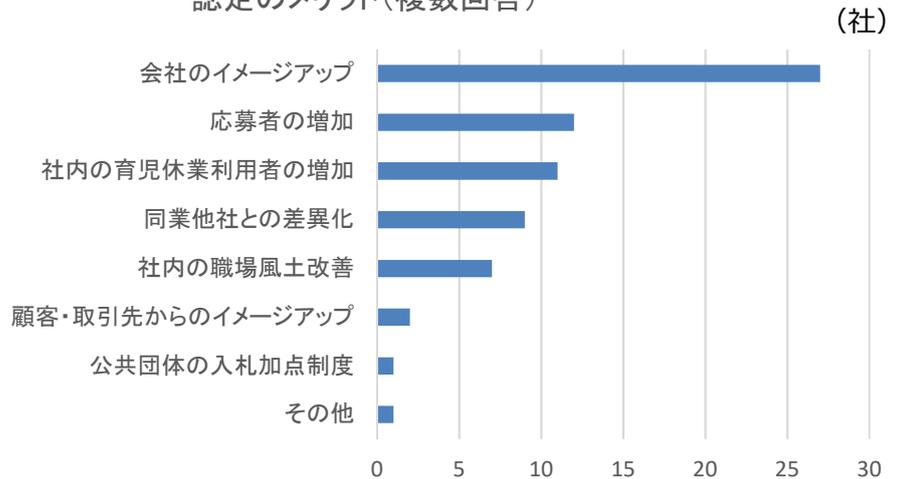


1. 認定について

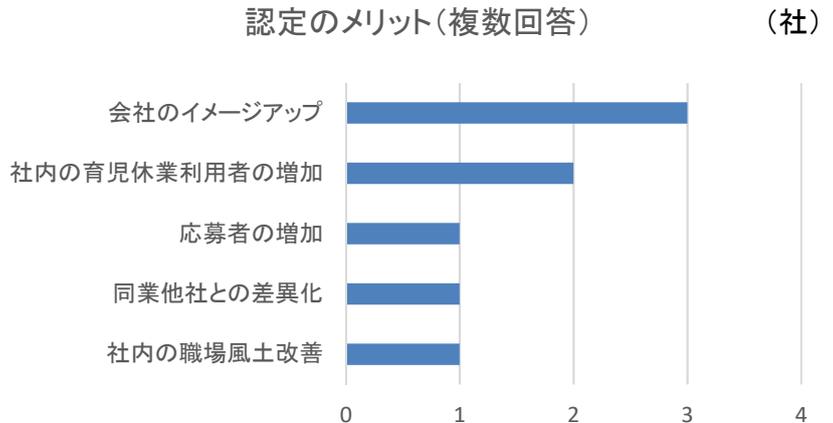
(1) 認定効果及びメリット



認定のメリット(複数回答)



認定のメリット(複数回答)



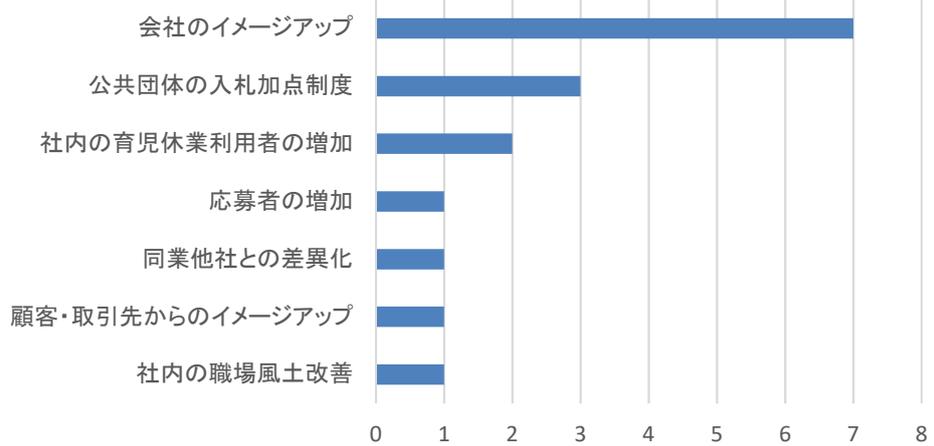
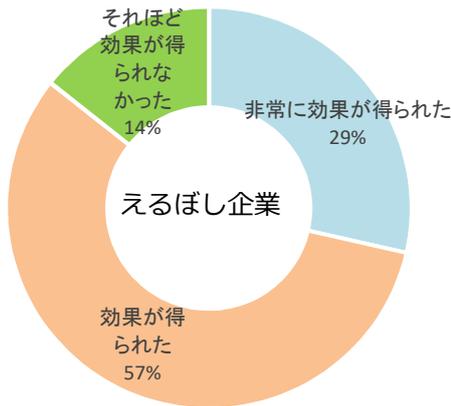
(理由) ※同様の意見は集約

- ・公的な認定を受け、社内の情報を数値化し公開することが応募者の安心感につながっていると感じる。
- ・同業他社で認定取得企業がないため、採用活動において優位に立てた。学生、学校、学生の家族に対してアピール材料となった。
- ・保育所入所が決まらない場合は、育休を延期して全員が復帰。職員の定着につながっている。
- ・「子育てサポート企業」として従業員のエンゲージメント・企業イメージの向上につながっている。
- ・子育てに配慮があり、働きやすい体制が整っていることを効果的にアピールできる。

### ③えるぼし企業

認定のメリット(複数回答)

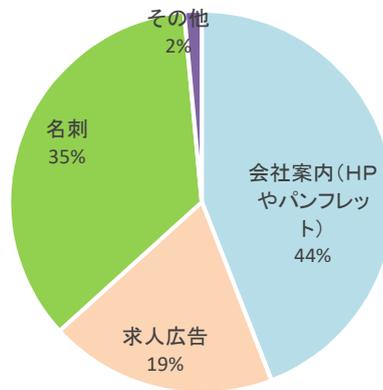
(社)



(理由) ※同様の意見は集約

- ・ 公的な認定を受け、社内の情報を数値化し公開することが応募者の安心感につながっていると感じる。
- ・ 女性が活躍でき、働きやすい体制が整っていることを効果的にアピールできる。
- ・ 公共調達等における加点制度、同業他社との差異化にメリットを感じる。

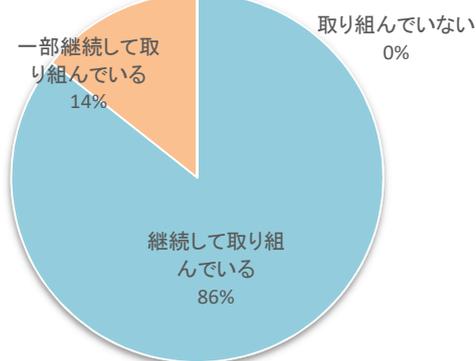
#### (2) 認定マークの活用



その他：車両へのプリント

## 2. 認定企業の現状と今後の課題

### (1) 現状



### (2) 課題 ※同様の意見は集約

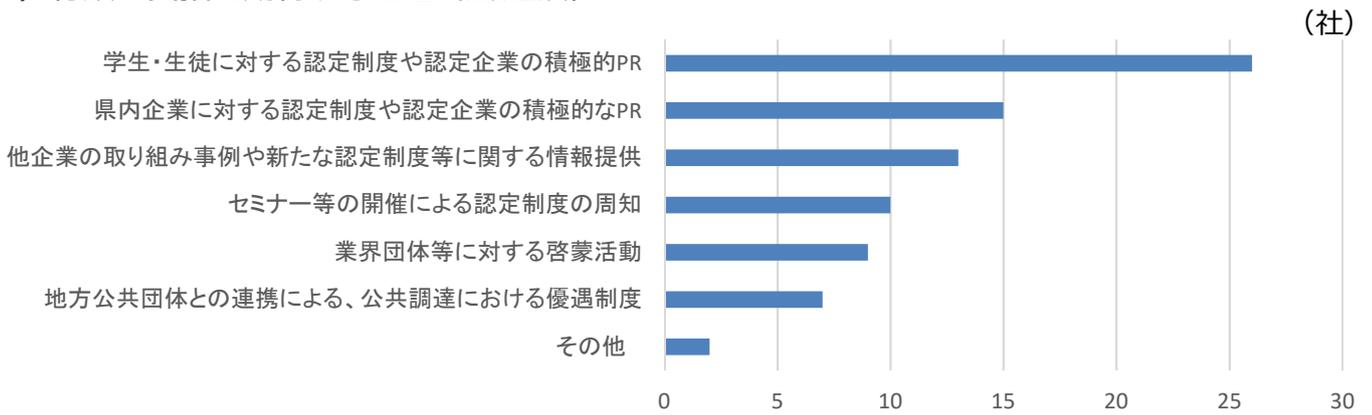
#### 【仕事と育児の両立支援(子育てサポート)】

- ・ 男性社員が育児休業を取得しやすい環境整備やさらなる意識改革。
- ・ 仕事と育児の両立のため、勤務体制の見直し等さらなる環境整備が必要。

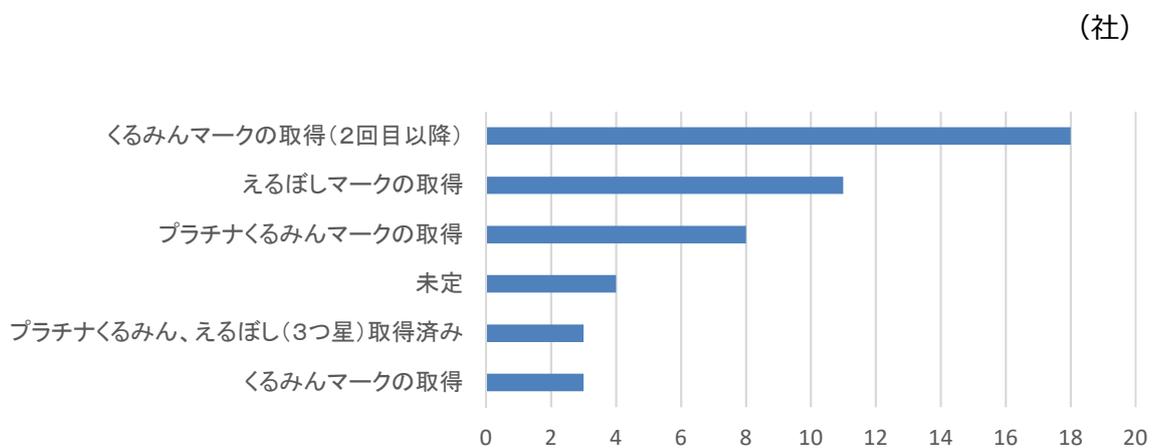
#### 【女性活躍推進】

- ・ 女性の管理職登用候補者の育成。女性が少なかった職務や部署への配置等さらなる職域拡大。
- ・ 女性の活躍推進のため、本人に加えて上司や同僚のさらなる意識改革が必要。

### (3) 行政の支援に期待すること (複数回答)



### (4) 今後の認定申請の予定 (複数回答)



### 3. 今後の認定制度に期待すること (複数回答)

